

## 丹波の女性いきいき応援事業【丹波市】

個別事業費	513 千円
交付金額	256 千円

## 地域の実情と課題

令和6年に実施した第3期丹波市丹(まごころ)の里総合戦略策定に向けた意識調査によると、「結婚や出産を機にキャリアが途絶えてしまう」が38.1%、「子育てのために希望する働き方ができず、満足な賃金を得られていない」が34.1%、「身近に自分の能力を活かせる職種がない、または選択肢が少ない」が29.5%など、働きたい女性が安心して働き続けられる就労支援が必要な状況下にある。

## 事業の特徴

デジタルスキル(SNS活用・情報発信等)を身につけ、コミュニティビジネス等の多様な働き方や経済的自立をめざす女性の自己実現を支援するため、女性のための「情報発信パワーアップ講座」を開催した。講座は、InstagramとYouTubeの2つの作成コースを設け、魅力的なコンテンツの作り方、編集のコツ、フォロワーや視聴者を増やすための戦略などを学んだ。

## 事業の効果

- ・事業主から参加を勧められて参加した人の割合が高く、職業生活における女性の活躍に貢献することができた。
- ・情報発信したことによる、周囲の反応(フォロワー数など)を実感する人も多く、「仕事に対する意識が変わった」「受講生同士により、共に成長していきたい」「頼られるようになった」などの感想から、女性の自己実現を支援することができた。

## 目的・目標

デジタルスキル(SNS活用・情報発信等)を身につけ、コミュニティビジネス等の多様な働き方や経済的自立をめざす女性の自己実現を支援する。また、人材、後継者不足に悩む地元企業の「人材・機能(Needs)を募り、そのニーズに合った「〇〇やりたい(Will)」「〇〇できる(Can)」女性人材を育成することで女性の新たな雇用の創出と新たなビジネスの価値を生み出す。  
※詳細の目標及び実績は次ページに記載

## 連携団体

丹波市(商工振興課)、丹波市商工会、女性支援NPO法人、丹波市内事業所、丹波市自治協議会

## 今後の課題

- ・SNSによる情報発信を通じた女性の自己実現を効果的に支援するため、参加者それぞれの持つ知識や技術の向上を図ることができている内容を検討する。
- ・講座受講生が目的意識を持ち、主体的に学び高めあう方法を検討する。
- ・働く女性のネットワークを築き、女性リーダーの育成を目指す。

# 事業の概要

## ○女性デジタル人材育成事業

コミュニティビジネス等の多様な働き方や経済的自立をめざす女性の自己実現を支援し、市内に女性活躍推進の気運を高めるためデジタルスキル(SNS活用・情報発信等)を身につける。

### 「女性のための情報発信パワーアップ講座」

#### ★対象

- ・市内在住または在勤でパソコン・スマホの基本的操作ができる人
- ・自分の力を活かして、コミュニティビジネスや起業をしてみたい人
- ・現在勤務している会社等の広報をするためにスキルを身につけたい人

#### ★講座スケジュール

##### 開講式「各種SNSの特徴と情報発信時の注意事項」

Instagram作成コース	YouTube作成コース
SNS講座 「プロフィール添削・投稿の伸びる仕組み」	基礎講座 「動画の方向性」
リール講座 「基本動画編集」	実践講座 「動画編集」
リール講座 「動画編集スキルアップ」	実践講座 「改善とブラッシュアップ」

#### 成果発表



#### ★結果・実績

目標達成度及び達成状況に対する評価				
	目標・KPI	目標値(時点)	報告時(時点)	評価
(1) 事業目標	女性の働き方に関する講座において意識が変わったと答えた市民の割合(アウトプット)	50% (令和9年度)	85.1% (令和7年度)	2.概ね達成
	評価の理由、事情等			
	講座受講により、自分の働き方を具体的に考え、次に進みたいと感じている。また、事業所における女性の活躍の取組みが必要であるという意識改革につながった。			
(2) 事業KPI	目標・KPI	目標値(時点)	報告時(時点)	評価
	習得した知識やスキルを身につけた女性と個人事業主、企業とのマッチング成立数(アウトカム)	新規就労者 2名 (令和7年度)	新規就労者 0名 (令和8年度)	3.未達成
	評価の理由、事情等			
これから就職する人ではなく、企業や事業所から社員研修として参加された人が多かったため、企業とのマッチングができなかった。				